

# 旅客サービスの向上

## ■駅でのサービス

お客様に、より快適に駅をご利用いただくため、次のようなサービスや施設を提供しています。

### ●京王線・井の頭線お忘れ物取扱所

駅や電車の中でのお忘れ物を保管するため、お忘れ物取扱所を設置しているほか、2003（平15）年6月から「お忘れ物管理システム」を導入し、お忘れ物の有無が従来よりも早く分かるようになっています。

営業時間 月～土曜日の9～19時 ☎03-3325-6644

場 所 明大前駅下車徒歩2分



ホーム待合室

### ●ホーム待合室

電車到着までの間、お客様が快適にお待ちいただけるよう、冷暖房付きの待合室を2004年度までに36駅65カ所に設置しました。

## ■列車運行情報サービス



電光表示板

事故や災害などにより列車の運行に大幅な遅延が発生した場合などに、全駅の改札口や一部の電車内に設置した電光表示板のほか、京王のホームページや携帯電話のサイト「京王ナビ」などにより、運行情報をお知らせするサービスを行っています。

# 旅客サービスの向上

## ■施設のバリアフリー化

すべてのお客様にご利用いただきやすいよう、施設のバリアフリー化に取り組んでいます。エレベーター、エスカレーターなどの主要な施設の整備については、1998(平10)年度に創設された「交通施設バリアフリー化設備整備費補助金制度」\* を活用しているものもあります。

\*「交通施設バリアフリー化設備整備費補助金制度」は、鉄道の利用を安全かつ円滑にするバリアフリー化設備の整備費を、国、地方自治体、事業者が分担して負担する制度です。



駅構内に設置したエレベーター

### ●エレベーター、エスカレーター

駅構内にエレベーター、エスカレーターなどの設置を進めています。エレベーターは31駅に68基、エスカレーターは29駅に100基設置しています。このうち9駅17基のエスカレーターは、車いす対応のエスカレーターです。

### ●車両とホーム床面の段差縮小

車両とホーム床面との段差を小さくし、乗り降りをしやすくするために、新宿駅などでホーム床面のかさ上げを行っています。そのほか、車両とホームとの間に渡す車いす用スロープ板を全駅に備えています。

### ●誘導警告ブロック、点字テープ

誘導警告ブロックを全駅に設置しています。また、点字テープをすべての自動券売機に設置しています。そのほか、点字運賃表を全駅に、点字手すりを必要な駅すべてに設置しています。

### ●歩行路標識シール

階段の段差を視覚的に識別しやすいよう、段差のある全67駅の階段の縁にシールを貼付しています。

### ●運賃表の文字拡大

運賃表をより見やすくするため、運賃表の文字拡大を進めています。これは、文字の大きさを従来の約1.5倍に拡大するもので、新宿駅(京王西口)、明大前駅などで実施しています。



歩行路標識シール



触知総合案内板

### ●触知総合案内板

この案内板は、どなたでもご利用いただけるようピクトグラム(絵文字)や、駅構内の設備の位置などを触って確認できる凹凸や点字のついたもので、21駅に設置しています。

### ●列車接近電光表示板・列車接近放送装置

列車がホームに接近していることを電光表示と音声でお知らせする装置で、列車接近電光表示板は68駅、列車接近放送装置は全69駅に設置しています。

### ●幅広自動改札機

車いすをご利用のお客様や大きな荷物をお持ちのお客様などにご利用いただけるよう通路幅を広くした自動改札機です。1998(平10)年から導入を開始し、34駅に35台設置しています。



幅広自動改札機

### ●車内電光表示板・ドアチャイム

車内のお客様に次の停車駅などを文字でお知らせするLED式の電光表示板と、車両のドア開閉を音でお知らせするドアチャイムを、新造する京王線9000系車両・井の頭線1000系車両のほか、既存の車両にも順次設置していきます。



車内電光表示板

### ●多機能トイレ

現在58駅に、車いすをご利用のお客様にもお使いいただける個室トイレがありますが、このうち52駅のトイレは、赤ちゃんをお連れのお客様が安心してご利用いただけるよう、乳児専用のいすまたはベッドなどを設置した多機能のトイレになっています。これらのトイレのほとんどには、入口付近に点字による案内板を設置しているほか、さらなる機能向上を図るため2004(平16)年7月までに、オストメイト対応の水洗器具を設置しました。



多機能トイレ

# 旅客サービスの向上



車内車いすスペース

## ●車内車いすスペース

車いすをご利用のお客様のために、車いすスペースを京王線9000系車両・8000系車両と井の頭線1000系車両の全編成に設置しています。京王線の4両編成、6両編成には各1ヵ所、8両編成には2ヵ所、1000系車両（5両編成）には1ヵ所設置しています。導入時に車いすスペースを設けていない京王線7000系車両については、車体改修にあわせて設置を行っています。

## ■「パスネット」の導入



2枚処理自動改札機

2000（平12）年10月から、鉄道共通カードシステム「パスネット」を導入しました。このシステムは、プリペイドカード（パスネットカード）を直接自動改札機に通してご利用いただけるシステムで、ご乗車のたびにきっぷを買う手間が省けるほか、関東地区21社局の鉄道（JRを除く）でご利用が可能で、乗り換えの際に非常に便利です。カードは1,000円、3,000円、5,000円の3種類です。

なお、当社では、入出場時に、2枚の乗車券・カードを同時に投入できる自動改札機を全駅に導入しています。

## ■定期券の全駅発売

（インターネット予約の開始）

2003（平15）年3月から、全69駅で定期券（通勤定期券および継続発売となる通学定期券）の発売を開始しました。これは、これまで主要駅等の定期券発売窓口、自動定期券発売機で発売してきたことに加え、定期券発売機能を搭載した新型券売機を全駅に設置することで、定期券をよりお買い求めやすくなりました。

また、これにあわせて京王ホームページ上で、新規通勤定期券の予約ができるサービスも開始しました。あらかじめネット画面上で所定の内容を入力しておく、新型券売機や、「予約済みの定期券購入可能」の表示のある自動定期券発売機に予約番号などを入力するだけでスムーズにお買い求めいただけます。

## ■車両冷房

車内の温度は温度センサーにより検知し、26℃を目安に自動的に調節しています。また、弱冷房車を京王線に1994（平6）年から、井の頭線に1996（平8）年から導入し、車内の温度を通常の車両より2℃高い28℃を目安に設定しています。

さらに、京王線8000系車両・9000系車両と井の頭線1000系車両には除湿機能やマイコン制御による温度管理も取り入れ、きめ細やかな冷房の制御を行っています。

## ■マナー向上への

### 取り組み



優先席案内ステッカー

当社では、車内放送やポスター・ステッカーの掲出等によりお客様へマナー向上を呼びかけています。

## ●終日全面禁煙の実施

健康増進法の施行に伴い、受動喫煙を防止するための措置として、従来、地下駅（新宿、初台、幡ヶ谷、京王八王子）と渋谷駅で実施してきた終日全面禁煙を2003（平15）年5月から、全69駅構内に拡大しています。

## ●優先席付近での携帯電話の電源OFF

2000（平12）年8月から、各車両の優先席を2ヵ所に増設するとともに、医療機器をご使用されているお客様に配慮して、優先席付近では携帯電話の電源を切っていただくよう呼びかけています。

## ■女性専用車両の設定



女性専用車ステッカー

2000（平12）年12月の週末に試行運転を実施し、その反応を踏まえて、2001（平13）年3月のダイヤ改定にあわせて、平日23時以降に新宿駅を発車する急行系列車の最後部1両を女性専用車両として運転しています。

また、2005（平17）年5月から平日朝・夕の通勤時間帯へ拡大しています。